

平成22年度科学研究費補助金研究代表者死亡等報告書

平成22年7月16日

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

研究機関の代表者・職・氏名

[職印]

機関番号	1	2	3	4	5
------	---	---	---	---	---

平成22年度科学研究費補助金（基盤研究（C））について、下記のとおり研究代表者が欠けました。研究代表者が一人で行っていた事業であるので、研究代表者に代わり報告します。

記

1. 課題番号

2	2	2	3	4	5	6	7
---	---	---	---	---	---	---	---

2. 研究課題名 ○○○に関する研究

3. 研究代表者氏名（所属していた部局・職）
○○○○（○○学部・助教）

研究者番号	1	0	2	3	4	5	6	7
-------	---	---	---	---	---	---	---	---

4. 交付決定額 1,300,000 円 … ①+②
 直接経費 1,000,000 円 … ①
 間接経費 300,000 円 … ②

5. 補助金の使用状況
 (1) 支出済額
 [直接経費 700,000 円 … ③
 間接経費 [③×30%] 210,000 円 … ④ (②=「0」であれば「0」を記入)
 (円未満切り捨て)
 (2) 未使用額
 [直接経費 [① - ③] 300,000 円 … ⑤
 間接経費 [② - ④] 90,000 円 … ⑥] } [⑤+⑥=返還金額] 390,000 円

6. 研究代表者が欠けた年月日及び事由
 平成22年7月15日 研究代表者の死亡のため。

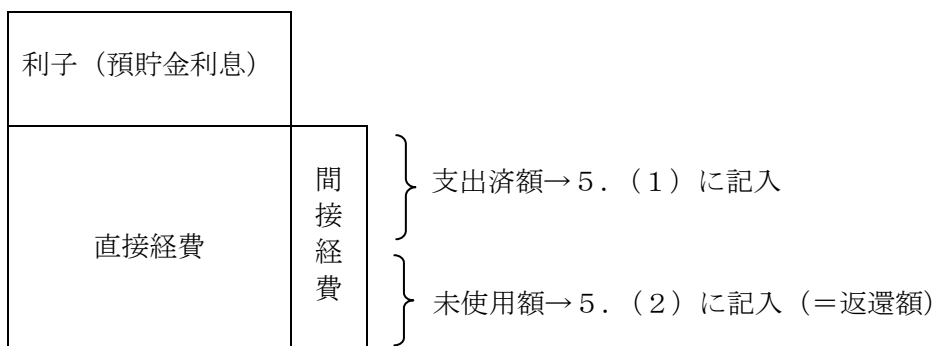
7. 変更交付決定額 910,000 円 … ⑦+⑧
 うち直接経費 [① - ⑤] 700,000 円 … ⑦
 間接経費 [② - ⑥] 210,000 円 … ⑧

※ 本様式は、一人で行う研究において、研究代表者が欠けた場合にのみ使用してください。

様式C-5-2 [作成上の注意]

- この申請書は、交付決定後において研究代表者が欠けた場合に、研究機関代表者がA4判（縦長）で作成し提出すること。また、本様式の提出に当たっては、交付申請書の写（この研究課題が補助事業者を変更している場合は、交付申請書及び、当該補助事業者変更承認申請書の写）を一部添付すること。
- 「4. 交付決定額」欄には、交付決定通知書に記載の交付決定額を記入すること。なお、間接経費の交付を受けていない場合は、この欄を含め全ての間接経費欄に「0」を記入すること。
- 「5. (1) 支出済額」欄には、この申請書の提出時の支出済額を記入し、④の間接経費の額は、円未満を切り捨てた額を記入すること。

補助金の使用状況



- 「6. 研究代表者が欠けた年月日及び事由」欄には、研究代表者が欠けた年月日を記入し、その具体的事由（死亡・失踪等で研究代表者が申請を行うことができない理由）を記入すること。
- 「7. 変更交付決定額」欄には「交付決定額」欄の金額から「5. (2) 未使用額」欄の金額を差し引いた金額を記入すること。
- 解約利息が生じた場合は、機関に譲渡して使用してください。
- 「特別研究員奨励費」の場合、「課題番号」欄は交付決定通知書に記載された課題番号を右詰で記入すること。「研究者番号」は空欄で構わない。

(例) ・特別研究員の場合

	2	1	・	1	2	3	4
--	---	---	---	---	---	---	---